

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
20	創価大学	環境科学 I	新津 隆士	2	通年	木	15	14:50～16:20	創価大学	若干名

【到達目標】

各テーマについて皆で科学的な観点から学ぶ機会を通じて安全、かつ健康的に暮らすために必要な知識を得ると共に必要に応じた知識・情報を書籍、文献等を利用して得るような課題に取り組む。授業終了時には教科書やプリントの内容を把握し、健康、安全のための情報をいかす。すべて授業の内容を理解していれば SA レベルでプリントのみの理解だと B レベルと予想される。

【授業の概要】

生活環境の科学の内容は身近にあるお茶、例えば緑茶、紅茶、烏龍茶、更にはハーブティーなどの成分やその効用について学んだり、味と香りについて化学的に捉えたり、健康食品・お酒・洗濯・ヘアケア・歯の健康管理について学び、身の回りにある毒を有する危険なものについて学びます。要するにこの授業は、日頃何気なく接しているものを化学的に理解し、今後の何十年かを日々安全かつ健康的に生きるための知識を養うことなのです。また授業に関連したビデオを利用しますが、すべての項目が揃っていません。初回履修希望書を提出できた人に次回履修許可証を発行します。毎回課題を提出し、出席をとります。また課題レポートを提出してもらいます。12 回に 15 回(総復習)に使用するプリントの解答のコピーを提出してもらいます。無事提出出来た人は 14 回に 15 回の出席許可証を発行します。第 1 から 14 回までしっかり聴いた人が総復習の回に参加できるので、病気・就職活動・教育実習・忌引きなどで出られなかった回はオフィスアワーで穴埋めしておくこと

【授業内容】

1. 教室の収容人数内であった場合はすぐにお茶についての概論を講義する。醗酵度によって 6 種類に分類を講義する。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。人数が確定しないのでビデオ教材(緑茶)を見る。
2. 1 回目の正解を板書する。2 次加工茶についての講義とお茶の利用法。ビデオ教材(焙じ茶・救急)を見る。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。第 1～14 回に使用する課題プリントを配布する。履修許可証を配布する。
3. 2 回目の正解を板書する。ハーブティーについての講義。ビデオ教材(食中毒・カビ)を見る。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。第 15 回総復習プリントを配布する。
4. 3 回目の正解を板書する。健康茶についての講義。ビデオ教材(特保)を見る。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。
5. 4 回目の正解を板書する。レポートを提出してもらう。コーヒーとココアについての講義。ビデオ教材(コーヒー・チョコレート)を見る。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。
6. 5 回目の正解を板書する。味と香り、味覚修飾物質についての講義。ビデオ教材(唐辛子)を見る。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。
7. 6 回目の正解を板書する。健康食品についての講義。ビデオ教材(キノコ・バナナ)を見る。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。12 回の洗濯の科学のプリントを配布する。レポートの提出
8. 7 回目の正解を板書する。薬用植物・解毒作用・睡眠と疲労についての講義。ビデオ教材(疲労・熟睡)を見る。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。解毒のプリントと 13 回の歯の健康管理のプリントを配布する。
9. 8 回目の正解を板書する。植物・きのこ・病原菌・蛇・クモ・昆虫の毒についての講義。ビデオ教材(キラビー・スズメバチ)を見る。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。14 回のヘアケアの科学のプリントを配布する。
10. 9 回目の正解を板書する。海の生物の毒・身近な毒物質についての講義。ビデオ教材(危険な海の生物)を見る。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。
11. 10 回目の正解を板書する。お酒の製法と種類・分類・酔いについての講義。ビデオ教材(酒粕・食道ガン)を見る。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。
12. 11 回目の正解を板書する。プリントを基に講義する。汚れ、洗剤、漂白など洗濯の科学についての講義を行う。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。ビデオ教材(洗濯・泡)を見る。
13. 12 回目の正解を板書する。プリントを基に講義する。歯、咀嚼(そしゃく)、虫歯、歯周病など歯の健康管理の講義を行う。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。ビデオ教材(大人の虫歯・口内フローラ)を見る。
14. 13 回目の正解を板書する。プリントを基に講義する。髪の毛について、ヘアケアの歴史などヘアケアの科学についての講義を行う。その日の復習をかねた課題を解いて提出する。15 回出席許可証を配布する。ビデオ教材(髪の毛の空洞化・薄毛)を見る。14 回目の正解を板書する。
15. 15 回総復習問題の正解を説明する。パワーポイントで総復習する。

【成績評価方法】

定期試験:90%
レポート:10%

【教科書】

「身の回りの化学」新津隆士 著、コロナ社、2006 年、初版、2,520 円

【参考書、教材等】

1. 「洗たくの科学」花王生活科学研究所編、裳華房、1992、第 6 版、1,339 円
2. 「歯の健康管理術」森岡俊夫著、裳華房、1997、第 1 版、1575 円
3. 「ヘアケアの科学」花王生活科学研究所編、裳華房、1993、第 1 版、1,339 円

※ この授業は、4/2(木)が初回です。